

事務事業名		地下 waters 水質管理事業		会計		一般会計		実施区分										
H28担当課等名		環境課		H28係等名		環境保全係		H27係等名		環境保全係								
基本計画上の位置づけ		政策		5		人の営みと自然・環境が調和したまちづくり		事業種別		政策								
		施策		53		環境汚染の防止		開始		終了								
目的	対象(誰・何を)	市内全世帯						指標名及び単位		27年度数値								
	意図(どういう状態にするか)	市域の地下水の水質・水量を把握し施策立案の資料とする 市民に安心して井戸水を使用してもらう						対象指標		飲用井戸水検査申込件数		235						
	向上させたい上位施策の成果指標	飯田市が定める環境目標の達成率(水質BOD)(%)																
目標	種別	指標名及び単位						27年度計画		27年度実績		28年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)		
	成果指標	補助件数(水道の接続が困難で、井戸水のみ使用している家庭に対する補助)						10		4		10		-				
	成果指標	市で斡旋する水質検査を受検した世帯の数(検体数)						220		235		220		-				
	定性目標	水道管敷設のインフラ整備が進み、水道接続困難世帯に対する補助実績は減少している。飲用水目的で井戸水を利用している世帯も多く、今後も水質検査の斡旋取りまとめを行う。																
事業概要	地下水水質管理事業 ・地下水(井戸水)の汚染状況の把握 ・定期モニタリング調査を実施 ・井戸水を使用している家庭を対象に水質検査の斡旋 ・上水道、簡易水道の給水が困難な井戸水利用者への検査費用の助成 ・地下水賦存量と水質状況の把握 ・地下水モニタリング調査																	
事業内容		名称						活動指標										
27年度事業内容	地下水水質管理事業						1 調査箇所数						1 7カ所					
	1 地下水定期モニタリング調査と公表の実施(モニタリング箇所…座光寺、松尾久井、伊賀良、川路、龍江、鼎、上郷)						2 検査件数						2 235件					
	2 飲用井戸水検査の斡旋						3 補助金交付件数						3 4件					
	3 上水道、簡易水道の供給困難な井戸水利用者への検査費用の助成						4 計測箇所決定						4 計測開始					
	4 地下水モニタリング(賦存量・水質等)調査の実施「リニア関係」																	
事業コスト		26年度決算額		27年度予算額		27年度決算額		28年度予算額		特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		1,186		1,343		1,329		1,995										
国庫支出金																		
県支出金																		
起債																		
その他																		
一般財源		1,186		1,343		1,329		1,995										
人件費計(千円)②		3,576				0												
正規職員所要時間		1,000																
臨時職員所要時間																		
総事業費①+②		4,762		1,343		1,329		1,995										
事業内容・目標達成状況の振り返り		地下水水質検査の補助件数は減少しているが、飲料水の安全安心を確保するためにも地下水水質検査の斡旋取りまとめの必要性は高い。将来のリニア工事の影響が懸念されることから、調査研究を継続しており、平成27年1月から地下水常時観測を開始した。																
改革改善の考え方	①問題点	リニア工事の影響が懸念される。																
	②改革提案	地下水賦存量等調査を開始する。																